

Diversity  
promotion

## ダイバーシティ推進室の取り組み

今、イノベーションの創出・持続可能な社会の実現のために、多様性(ダイバーシティ)が必要とされており、性別、年齢、人種などが異なる多様な人材が互いに尊重し合い活躍できる環境の構築が望まれています。

北見工業大学では、特に女子学生の比率がまだ12%と低いため、今後はより多くの女子学生を受け入れ、長く社会で活躍していける女性技術者・研究者の育成を目指しています。その実現に向けて設置されたダイバーシティ推進室では、女子学生や女性研究者のキャリアアップに役立つイベント等の企画や各種女性研究者支援を行っています。

### 主な活動

大学院進学に向けた女子学生懇談会

学外で開催のキャリアアップ講演会の同時配信

社会で活躍する女性研究者による講演会

ダイバーシティ推進に関する講演会

### 女性研究者支援制度

#### 育児期間中の 女性教員支援制度

育児休業から職務復帰をした女性教員に対し、「国立大学法人北見工業大学女性教員への支援に関する要綱」に基づき、研究費の追加支援や非常勤職員の配置

#### 育児に関わる 休暇等制度の活用

育児休業、育児短時間勤務、育児部分休業等の各種制度を活用し、妊娠中及び子育てを行う職員の職業生活と家庭生活との両立を支援

#### ライフイベント等を考慮した 評価制度の導入

妊娠、出産、育児、介護等のライフイベントに係る事情など、特別な配慮を必要とする場合には、各事情に応じて評価を決定

ダイバーシティ推進室

私達が推進していきます！



坂田 寿 中村 圭吾 安藤 ひかる 内島 典子 川村 みどり 柴野 純一 近藤 寛子 YU YATING (ウアティ) 中村 大 山田 健二  
(推進室スタッフ) (産学官連携) (材料工学) (機械工学) (計算科学) (経営工学) (地盤工学) (倫理学)

国立大学法人  
北見工業大学

〒090-8507 北見市公園町165番地  
Tel 0157-26-9115  
(総務課人事担当)

<https://www.kitami-it.ac.jp/engineering-graduate/>



大学院  
博士前期課程改組予定

本学は、幅広い視野と柔軟な思考力、さらには多面的・複合的な知識・能力をより高度化するため、2021年4月に現在の6専攻から1専攻・4専修プログラムに改組し、分野横断型・異分野融合型の教育研究を推進します。

Diversity  
promotion

ダイバーシティ推進への北見工業大学の取り組み  
女性研究者の育成を目指して



Kitami Institute of Technology



## 分析化学



とある「漫画」がきっかけでした!

研究プロセスそのものが魅力です!

博士後期課程 生産基盤工学専攻 2年 大岩 真子さん

「鋼の錬金術師」という漫画をご存知でしょうか。私はこの漫画がきっかけで化学系に進学することを決めました。作中に出てくる理解・分解・再構築という考え方は研究の進め方に通じています。先行研究を理解、要点を抽出、そこから新たなモノ、考え方を創り出す。私はこのプロセスそのものに魅力を感じています。また、このように先人から渡されたバトンをつないでいくことを強く感じられることも研究の大きな魅力だと思います。



## 超電導



他大学の学生や技術員の方との

交流も刺激になります!

博士前期課程 電気電子工学専攻 1年 西川 真衣さん

大学では量子暗号通信、宇宙通信、様々な分野への応用が期待される超電導デバイスについて学んでいます。自分より大きなスパッタ装置や肉眼では確認できない微細加工など自分の手で実験装置をうごかし試行錯誤する中で抵抗が落ちる超電導特性を確認できた時は研究の面白さを感じます。所属する研究室では学内の学びだけでなく学会や勉強会、研究出張を通じ他大学の学生、技術員の方との交流の機会もあり多くの刺激が得られます。



## Diversity promotion

## 新たな研究に挑む

大学院生からのメッセージ

# Students

Messages

## 地盤工学



建設分野はますます

女性進出が期待されています!

博士前期課程 社会環境工学専攻 1年 松本 日和さん

大学院での学びは、それまでの知識習得のための「学習」から、必ずしも正解に導く必要のない「学問」へと変わります。先輩方が取り組んできた研究を学び引き継ぐことで、さらに深みのあるものへと変化させていくことが、探求の最大の魅力と言えます。建設分野は、今後ますます女性の進出が期待されている分野でもあり、技術者・研究者としての資質を成長させるには、院生として過ごす2年間がとても大切だと私は思います。



## 有機EL



試行錯誤の日々は

充実そのものです!

博士前期課程 マテリアル工学専攻 1年 宇賀神 舞さん

私はスマートフォンや薄型テレビなどのディスプレイで利用されている有機ELに関する研究を行っています。薄膜を何層も組み合わせ、有機EL素子を作製。実際に自分の作った素子に電気を流すと素子部分が光り、目に見える楽しさと感動があります。ただ楽しいで終わりではなく、何層も組み合わせると発光しやすくなる原理を学び、さらに独自の工夫で発光の効率を高めようと試行錯誤して実験する日々はやりがいがあります。



実験が好き

## 女性研究者

異分野の仲間

## 理工系

# “多様な人材の研究が未来を拓く”

北見工業大学出身研究者のダイバーシティ推進への想い

「研究」を職業の一つに  
考えてみませんか?

## 最先端

必要なのはプレずに  
挑戦し続ける力!

## 宇宙で植物工場

まだまだ少ない  
理工系女性研究者。  
ぜひ挑戦して!

## 多様性

工学の知恵

## マネジメント

新しい「何か」を  
見つける醍醐味

仲間は「世界中」に。  
共に挑戦しよう

必要なのは「興味」。  
さあ研究者の道へ

片岡 沙都紀 / 地盤工学

私は現在大学で研究職に従事していますが、北見工大入学時は研究職という言葉もよく知らず、「4年生で卒業し、就職して…」と想着っていました。そんな私が4年生の研究室配属でガスハイドレートと出会い、**実験を通じて今まで解らなかったことが明らかになった時の楽しさ**を知った時、**職業として「研究」**を続けていけないだろうかと考え、大学院に進学をして研究職を目指すことにしました。今は研究室の学生たちと実験の日々を送っていますが、学生の頃に学んだ**「新しい何かを見つけることの楽しさ」**を原動力に、研究に勤しんでいます。

日本では工学分野での女性研究者は少数ですが、**海外ではかなり多くの女性研究者が最先端の研究分野で活躍**されています。

**「実験が好き」という女子学生を応援しています!**

(神戸大学大学院工学研究科 助教)

武山 真弓 / 電子材料工学

**研究というのは男性も女性も関係なく、**自分のやりたいことを信じて挑戦し続けることができます。時に失敗したり、どうしても乗り越えられない壁にぶち当たることもあります。それでも諦めずに突き進むことで、**これまでとは違う新しい世界が目の前に広がります。**私の研究分野は半導体プロセスですが、いつの間にか**食肉の熟成や宇宙で植物工場など多岐に渡る研究に発展**しています。これは、日々の研究で自分のスタンスをしっかりと持ち、プレないこと。そうすることで自分の周りに多くの仲間ができ、さらに**異分野の仲間との交流により、新しい研究のヒント**がザクザク生まれた結果です。また、自分一人では乗り越えられない壁も仲間と一緒に乗り越えられることもある。一人ではできないことに限りがありますが、仲間と一緒にいろいろなことに挑戦し続けられる。これから理工系に進もうと考えている皆さんに、

**研究の魅力伝えていきます!**

(北見工業大学 教授)

内島 典子 / 産学官連携

**「女性研究者」と聞いてどのようなイメージを抱きますか。**今、世の中では広くダイバーシティ(多様性)を認め尊重する活動が進められています。その中で、「女性研究者」を増やすことにも焦点が当てられています。現在では女性研究者も目覚ましい活躍していますが、**理工系の分野ではその割合はまだまだ少ない**のが現状です。私たちの身の回りには、工学の知恵が活かされたモノがあふれています。日々、**工学の力により私たちの社会はより豊かなもの**になっていっています。また工学の分野には、工学のパッケージを持ち、**工学をいかに社会に活かすかという、技術の社会実装を目指すマネジメントの研究を行う研究者も**います。新しいモノ・コトに興味を持つ皆さん、自ら新しいモノ・コトを生み出したい皆さんは、ぜひ積極的に研究者の道に進んでほしいと思います。

**あなたの挑戦を待っています!**

(北見工業大学 准教授)

# Researchers

Messages

Check!

女性研究者の特集もご覧ください

北見工業大学広報誌「オホーツクスカイ」

